

第2期北海道釧路市・白糠町における基本計画の概要

計画のポイント

釧路市・白糠町は、水産業、石炭産業、紙・パルプ産業の3大基幹産業及びその関連産業とともに発展してきた。釧路港の水揚量は全国2位（令和3年）を誇るほか農畜産物等の生産が盛んであり、これらを加工する食料品製造業は地域全体の製造業事業所数の約4割を占め、食料品製造業と紙・パルプ・紙加工品業で地域全体の製造品出荷額等の6割以上を占める。また、これら製造業の集積や重要港湾・空港等を背景とし、卸・小売・物流事業者が集積している。そのほか、釧路湿原国立公園、阿寒摩周国立公園をはじめとする豊かな自然環境を有し、観光客入込数は新型コロナウイルス感染症の影響下を除いては年々増加傾向にある。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、既存産業の強化、新事業の創出、観光客や企業の誘致などにより、域外からの外貨の獲得や、それを域内で循環させながら消費と投資を高め、付加価値を創出するような仕組みを作り、地域の経済の好循環を推進する。

促進区域

北海道釧路市・白糠町

経済的効果の目標

- ・ 1件あたり平均50百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を10件創出。
- ・ これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.23倍の波及効果を与え、促進区域で約615百万円の付加価値額を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑦のいずれか）】

- ① 釧路白糠地域の水産物・生乳等の特産物を活用した**食料品製造関連分野**
- ② 釧路白糠地域の「紙・パルプ産業」「機械・金属産業」等の集積を活用した**ものづくり関連分野**
- ③ 釧路白糠地域のIT産業の集積を活用した**IT関連産業分野**
- ④ 釧路白糠地域の石炭等のエネルギー資源を活用した**環境・エネルギー関連分野**
- ⑤ 釧路白糠地域の阿寒摩周国立公園等の観光資源を活用した**観光関連分野**
- ⑥ 釧路白糠地域の食料品製造業の集積を活用した**卸売・小売業関連分野**
- ⑦ 釧路白糠地域の釧路港等の交通インフラを活用した**物流関連分野**

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・ 付加価値増加分が4,611万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ① 取引額：1.8%増
- ② 売上：1.8%増
- ③ 雇用者数：1%増
- ④ 雇用者給与等支給額：1.8%増

制度・事業環境の整備

- ・ 不動産取得税・固定資産税の課税免除の措置
- ・ デジタル田園都市国家構想交付金の活用
- ・ 情報処理の促進のための環境の整備
- ・ 事業者からの事業環境整備の提案への対応 等

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

- ・ 釧路工業技術センター
- ・ 釧路公立大学
- ・ (独) 国立高等専門学校機構釧路工業高等専門学校

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日、又は、新基本方針に基づいて、令和10年度末日までに改めて新基本計画を策定する場合は、当該新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで。